

『講演会通信』 神の力による伝道

JAPAN2017EVANGELISMUPDATE

創刊号

2017年
2月

伝道プロジェクトへの参加締切り迫る

伝道プロジェクトであるフィールドスクールへの参加を希望している教会は決断をする猶予がもう少しあります。伝道方法や決断への導き方を教わり従事する機会となるフィールドスクールに参加することは、時間と努力を要求されるのですが、参加することで素晴らしい祝福を得られます。

山地伝道局長への参加申込の締切日は2月15日となっています。教会にもう少し考える時間が必要で

あれば、2月28日まで申し込みを延長することが出来ます。しかし、クルーゼ牧師率いる指導者のチームは2月28日までは参加申込教会を把握する必要があります。参加希望教会は2017年に行われる伝道集会への指導と資料を受け取ります。参加する教会は、2018年の伝道計画に向けてより良い準備を行うことが出来ます。

本計画のユニークな点はどこか？

本計画の最もユニークな点は次の通りです。
1) 効果的に組織された、数か月間に及ぶ、伝道のための研修とアウトリーチにおける総合的アプローチ。
2) 祈りと聖霊の働きの強調。
3) 世俗的な人々とノンクリスチャンへの働きかけとしてのプレ講演会。これは、2, 3週間後に開く収穫のための講演会に来たいと思う気持ちを起こさせるための集会。
4) 特に長年のSDA信徒が、

我々の持つメッセージの中に新しい聖書的洞察を得、真価を認めるようになる。
5) 財政的資源と共に献身する人材の確保。
6) 新しい信者をキリストの弟子とし調和させることに徹底的に焦点を当てる。弟子とすることの強調の中には、来訪者を信徒が訪問する計画や、新しくバプテスマを受けた信者への効果的な霊的養育計画も含まれる。

3月の週末に行われる最初の研修

安息日における伝道研修は天沼教会で3月10日、11日に開かれます。これはフィールドスクールに参加する教会員のための特別なプログラムで、個人伝道や執り成しの祈りの訓練に焦点を当てます。

あらゆる地域の教会が招かれており、ぜひ参加してほしいプログラムです。この週末の目標は、金曜の晩と安息日午後に全参加教会に参加させることです。それぞれの教会は、予定している礼拝をキャンセルする必要はありません。天沼教会での研修に参加できない教会のために、金曜の晩、安息日の午後、そして安息日の朝9時半から、インターネットで研修の様子が配信されます。伝道に向けた資料もキリストのための伝道を希望する人達に対し、入手できるよう、準備しております。あなたがいる場所で参加してください！

伝道研修安息日の基本スケジュールは以下の通りです

3月10日金曜日19時 天沼教会

- ・福音によるビジョン
- ・友情伝道トレーニング パート1
- マーク・デュアート牧師

2017 Japan Field School of Evangelism Evangelism Sabbath Training March 10 & 11



Friday, 7:00 p.m. :

- A Vision for the Gospel
- Friendship Evangelism Training - I

Sabbath, 9:30 am

- Friendship Evangelism Training - II
- Taking Our Friends to Heaven

Speaker:



Mark Duarte



Hiroshi Yamaji



Ron Clouzet

Sabbath, 2:30 pm:

- Film and Discussion: *The Window*
- Prayer Warrior Equipping
- Testimonies
- Prayer-Walking Initiative
- Ministry Commitments

Location:

Amanuma SDA
Church
Suginami
Amanuma 3-17-3
Tel: 03-3392-0716



Come and learn how to reach others for Jesus!

3月11日安息日9時半 天沼教会

- ・ 友情伝道トレーニング パート2 山地宏伝道局長
- ・ ガラスの海での再会の日 ロン・クルーゼ牧師

3月11日安息日14時半-18時 天沼教会

- ・ 映像とディスカッション：窓
- ・ 祈りの戦士への備え ロン・クルーゼ牧師
- ・ 証
- ・ 祈りのウォーキング研修 ロン・クルーゼ牧師
- ・ 伝道への献身

参加教会

2017年日本のフィールドスクール伝道への
参加希望教会

- ・ 天沼教会
- ・ 千葉教会
- ・ 千葉国際教会
- ・ 入間川教会
- ・ 石川教会
- ・ 沖縄国際教会
- ・ 大阪東部教会
- ・ 仙台教会
- ・ 東京韓国人教会
- ・ 米子教会

今後数ヶ月間の鍵となるもの

伝道研修安息日が、2017年フィールドスクールの正式なスタートとなります。今後数ヶ月間、教会は何をすればいいのでしょうか？

今後数ヶ月間、天の父の働きについての命の種をまく必要があります。イエス様は伝道の働きの3つの段階を明らかにされました。種まき、成長、そして収穫です。

また、イエスは言われた。「神の国は次のようなものである。人が土に種を蒔いて、夜昼、寝起きしているうちに、種は芽を出して成長するが、どうしてそうなるのか、その人は知らない。土はひとりでに実を結ばせるのであり、まず茎、次に穂、そしてその穂には豊かな実ができる。実が熟すと、早速、鎌を入れる。収穫の時が来たからである。」（マルコ4:26-29）

収穫は、10月に私たちが行う講演会です。成長は、人々に日々働きかけてくださる聖霊の働きです。種まきは私たちがする働きです。それは教会が通常行うべき働きであり、私たち一人ひとりがするべき働きなのです。

種はどんな方法でまけるのでしょうか？次に挙げるのは3つの基本的な種まきの方法です。今から9月までにこの一つ一つが非常に重要になってきます。

1. 個人的な関わりを通して種をまく

友人や同僚を教会に招待することや、教会のアウトリーチの行事に招待することも種まきの例のひとつです。隣人を訪れ、または助けることも個人的に主が育ててくださる種をまく別の方法です。もちろん聖書研究を授けることも個人

的に種をまくことになります。

2. 取り成しの祈りを通して種をまく

地元の教会の祈りの戦士のチームに入ることは種まきと密接に関連しています（祈りの戦士の研修は3月に行われます）。教会に来ていない人、協会員で無い人、求道者など特定の人々のために祈ることも種まきのひとつです。また、これから学ぶことになる祈りのウォーキング計画に携わることも素晴らしい種まきです。

3. 地域へ提供する橋渡しセミナーを通して種をまく

今後8ヶ月間に、全ての教会がこのようなセミナーを3つ以上提供できるよう計画するべきです。セミナーはフェルトニード（人々の必要を満たす）のテーマになります。禁煙クリニック、ヘルスエキスポ、英語のクラス、菜食料理教室、ストレス軽減セミナー、体重減量クラス、VBS、パーソナル・ファイナンスセミナー、などなど他にもあげられるかもしれません。

とても重要なことは次の通りです。a)各イベントのためによく準備すること、b)宣伝は広く、専門家らしく行うこと、c)セミナーに来る人々と繋がる方法を学ぶこと。現実的な必要を満たすことを促進するような働きを超えて、いかに彼らとの関係を築くか。そしてd)セミナー中祈り続けられるチーム-祈りの戦士-を組織し、来られた方、手伝っているメンバー一人ひとりのために祈り続けてもらうこと。

速く行きたいなら、一人で行きなさい。遠くへ行きたいなら、みんなで行きなさい。
(アフリカのことわざ)